三重の樹林　　三重県・大阪営林局発行

滋賀自然保護財団より次の図書を御寄贈いただきました。

滋賀県の自然　　滋賀自然保護財団発行

環境設計株式会社　梅原徹氏より次の図書を御寄贈いただきました。

箕面川ダム自然回復の促進に関する調査研究

淀川河川敷自然保護対策討（その３）業務

誠にありがとうございました。

３．次号会報のお知らせ

会報No. 6は、シンポジウム「近畿地方における自然破壊の進行とその指標生物の研究」特集号PartⅡです。会報の主な内容は下記のとおりです。どうぞご期待ください。

論説

高槻市芥川の魚相からみた経年変化

高槻公害問題研究会

野鳥とスズメの個体数比率による自然度の判定

有田　八郎

ススキとセイタカアワダチソウによる秋季の自然度調査例　　堀田　満

自然度と指標生物―タンポポの場合

堀田　満

４．別刷りを御寄贈下さい。

会員の皆様の書かれた論文，特に自然保護に関連のある内容の論文を資料委員会に御寄贈下さい。

ＫＯＮＣの会員は，さまざまな分野の，専門を異にする研究者が集まっておりますが，普通なら目にすることのない分野からの情報も得られるようにする必要があると思っています。ニュースや会報でそのような情報を流してゆきたいと思っていますので，よろしくお願いします。

なお，資料委員会で適当と考えた場合は，予算の範囲内で別刷りを会員に配布したいと考えています。そういう論文の本人からの申し込み，あるいは紹介もあわせてお願いします。

５．総務委員会からのお願い

54・55年度会費未納の方は，おそれいりますが同封の振込用紙御利用の上お送り下さいますようお願いします。

会報No. 4の訂正

23Ｐ図１説明文（図１．アカマツ林の林外雨および…）→24Ｐ図２へ

24Ｐ図２説明文（図２．アカマツ林の林外および…）→23Ｐ図１へ

35Ｐ16行目　気温度化→気温変化

原稿募集についてのお願い

会員の皆様からの投稿をお待ちしております。種類は下記のとおりです。（原稿用紙は400字詰横書）

１．原著論文及び論説

イ．原稿用紙50枚以内（図表を含めて刷上り10ページ）

ロ．表題・著者名は，和・欧両文で記して下さい。

ハ．別刷は100部まで無料。それを超える場合には希望部数をお知らせ下さい。

２．短　　報

イ．原稿用紙10枚以内

ロ．別刷は100部まで無料。それを超える場合には希望部数をお知らせ下さい。

３．自然保護ニュース

各地の自然保護に関するニュースを原稿用紙５枚以内

４．提言・随想　　原稿用紙２枚～３枚

５．書　　評　　原稿用紙２枚～３枚

業績番号についてのお願い

本機構では，次のものについて原則として発表先を問わず業績番号をつけることにしましたので御協力下さい。

１．本機構が事業として行った調査研究成果

２．本機構が助成金を交付した調査研究成果

３．会誌（会報および年報），その他ＫＯＮＣ出版物に掲載した調査研究論文

４．上記研究から派生して得られた成果，あるいは会員が業績番号を付した方が良いと判断されたもの。

本機構の出版物リスト以外に投稿された場合の業績番号の入れる位置は，各出版物の規定に従って下さい。ただし，和・欧文とも下記の表現をお使い下さい。

関西自然保護機構業績第　号

Contribution from Kansai Organization for Nature Conservation, no. _____

番号は，その都度，資料委員会にお問合せ下さい。

関西自然保護機構会報　No.5
編集発行人　関西自然保護機構
編集委員　千地万造・石田志朗・渡辺弘之・佐藤治雄・堀　道雄・布谷知夫・山西良平
大阪市北区西天満4丁目10－7　書協ビル内　電話06－364－2422　郵便番号530　振替口座・大阪16679